

介護体験を



聞く会



ホームページ
<http://www.yanagida-kaigo.co.jp/>

会報第239号

令和3年12月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-2333-0061

※介護体験を聞く会は休止中

秋と言えば？

秋と言えは？と問われ、皆さんは何を一番に思いますか？芸術の秋・食欲の秋・スポーツの秋…他にもたくさんあるかもしれない。季節です。その中から「芸術の秋」をメインに、柳田デイサービス中島では11月の創作の力レンダーを考えた作成しました。ゲムやおやつ作りに加え、シイタケ・さつまいも・柿・スナックエンドウ・アボガドをモデルにしたデザインや、毛糸を使ったミニクリスマスツリー作り、ステンドグラス風壁飾り、その中にも風飾り、コマをお伝えし、思いになります。絵柄は、富士山・花と別で決めて頂き、貼って頂きます。ステンドグラスの輝き、光を通し、綺麗に見えるようになります。普通は色の付いたガラスを使いますが、今回はペイント部分をし、集めて用意した色紙や、書かれたイルム、文字、色紙、味のついで、意外にも貼ってしまおう。文字は色紙、裏面に切った、フイ、柄

爪の黒い線の部分に、爪楊枝でボンドを付けたフィルムを貼り付け、細かい作業で作った色が、集まると出来た。配置で随分と印象が変わります。アイディア作品もあり、皆様の本当にお疲れさまでした。今年も残すところ僅かとなり、創作を来年も色々な創作をご用意して、皆様と一緒に楽しみます。お願ひ致します。

柳田デイサービス中島

三島

秋冬に向けての作品たち



柿作り

十一月。毎年恒例の「干し柿作り」の時期がやってきました。皮をむき、ひもで縛り、皆様がデイサービスへ来所される通る屋根の下にいつもならば吊るされていいる柿です。今年もい事に。柿を作らな皆様に「今年も干し柿を作るの？」と尋ねられる事がありました。それならば作っていただくことにしました。前日に行われた「リエンジニアリング」の「相撲」で出来た「新間」の新聞紙を、くしやくしやと丸め、オレンジ色のお花紙で包み、ご自分で緑色の折り紙を折って切つて作り上げた葉っぱと茶色の毛糸を付けて出来上がった柿

を、満足げに眺めながら「美味しい」とも作ってくださいました。大きな柿、小さな柿、「干し柿なんだからこんな形だよ」とか「うちの田舎の柿はこんな形だったんだよ」と庭に柿の木があつて、おかしよく採つて食べたよ」と等と楽しんで話をしなから作業をされてい皆様の作り上げた「柿」たちは、食べられはしないですが、今、デイサービス旭町のフロアに干さされて皆様や私たちがタツプの目を楽しませています。「あ、あれ私がついたやつだね」「本当においしそうだね」「間違って誰か取って食べちゃうんじゃない？」とちよく話から、皆様の

身近にある懐かしさや愛おしい思い出に少しでも触れることができればいいなあと思いました。

柳田デイサービス旭町
中山



☆思い思いの柿が完成しました☆



ガウンテクニックも学びました



感染症対策で大切な3つの事項

1

感染源の排除

2

感染経路の遮断

3

宿主（人間）の抵抗力の向上

冬に多く発生する様々な感染症について、職員研修を実施致しました。毎年聞く内容であつても、新たな気づきがあり、復の重要性を感じます。過度な対策に重きを置かず、正しく恐れ、免疫力向上を意欲したケアを実践したいと思えます。

柳田デイサービス中山
杉山

感染症対策研修実施